

# T O S S 予約（車検・研修講習）システムの手引き

## 目 次

T O S S 予約システムの概要について . . . . .
車検予約システムの稼働開始日 . . . . .
予約申込み可能端末について . . . . .
車検予約受付について . . . . .
車検予約確認について . . . . .
車検予約の操作方法について . . . . .
研修講習会予約の操作方法について . . . . .
T O S S 予約システムに関する「Q&A」 . . . . .
車検予約システム加入申込書兼 I C カード申込書 . .
車検予約システム登録変更届兼 I C カード申込書 . .

## 社団法人東京都自動車整備振興会

予約サイト

パソコンの場合トスネット（<http://www.tossnet.or.jp/>）から入って下さい。

携帯電話の場合 <http://www.tossyoyaku.or.jp/m/> と入力して下さい。

## 《はじめに》

本会におきましては、東京運輸支局及び軽自動車検査協会東京主管事務所の各検査場で実施される「車検予約及び確認」について、このたび新車検予約システム「Web予約・セルフ確認方式」を導入して業務処理を行うことになりました。

これは、事務効率を高め会員負担の軽減化を図るとともにサービス改善をさらに推進するというものであります。

またこのシステムは、車検予約ばかりでなく、整備主任者・検査員研修会や指定事業者等講習等の研修会・講習会の「Web予約受付」も可能であり、それにより窓口の混雑を分散化することにより、スムーズな受付処理に役立ち、待ち時間の節約になる等、本「システム」をご利用される皆様方には多くの部分においてご期待に応えることが可能であると確信しております。

しかし一方、この「システム」を利用して予約をするにはパソコン等の端末とインターネットに接続する環境を必要とします。

したがって、会員の皆様には、パソコン等の端末とインターネットに接続する環境を準備していただくことが必要となってまいります。

つきましては、こうした面で関係者の方々には少なからずご迷惑をお掛けすることになりますが、本システムの導入主旨に深いご理解をいただきまして、今後の円滑なシステム運用について何卒、特段のご協力方を賜りますようお願い申し上げます。

なお、本システム導入にあたって、東京運輸支局及び軽自動車検査協会東京主管事務所・自動車検査独立行政法人関東検査部の担当係官の格別なご指導を賜りましたことに厚く御礼申し上げます。

## 1. 予約システムの概要について

- ( 1 ) 車検受付            Web ( インターネット ) で行います。
- ( 2 ) 車検予約確認        予約確認端末によるセルフ方式となります。

会員事業場の方は「IC会員カード」をお持ち下さい。  
会員事業場以外の方は、「IC予約カード」をお持ち下さい。

予約確認端末のICカードリーダーに、ICカードをかざして  
ください。

持込用記録簿を専用プリンターに差し込み、確認印字を行って  
ください。

検査票には、認証番号、予約年月日、ラウンド等が自動的に印字  
されることとなります。

受験日に検査種別が異なる予約が有る場合、ディスプレイに次  
のように表示される事が有りますが、ディスプレイがタッチパ  
ネルになっていますので、手で触れて検査種別を選択して下さい。

継 続	中古新規
新 規	構造変更

- ( 3 ) 車検予約料金等の徴収方式

事前チャージ・予約確認時決済方式とします。

振興会窓口の職員に、IC会員(予約)カードとチャージ金  
額をお渡し下さい。

予約確認時に、自動的に引き落とされます。

- ( 4 ) 研修講習会予約

平成16年7月の自動車検査員研修会の受講予約を皮切りに順次  
実施していく計画です。

## 2. T O S S 車検予約システムの稼働開始日

システムは、

### (1) 会員事業場

普通車：平成16年1月5日(月)「午後5時」  
(1月15日(水)受検分)

軽自動車：平成16年2月2日(月)「午後5時」  
(2月12日(木)受検分)

### (2) 会員外事業場

普通・軽自動車：平成16年4月1日(木)「午後5時」  
(4月12日(月)受検分)

をもって稼働開始の予定です。

## 3. 予約申込み可能端末について

パソコン・携帯電話・Lモード電話等インターネットに接続できる端末で、予約申込みをすることができます。



## 4. 車検予約受付について

(1) サービス時間(予約受付・予約確認・キャンセル等)  
年中無休24時間体制で受付します。

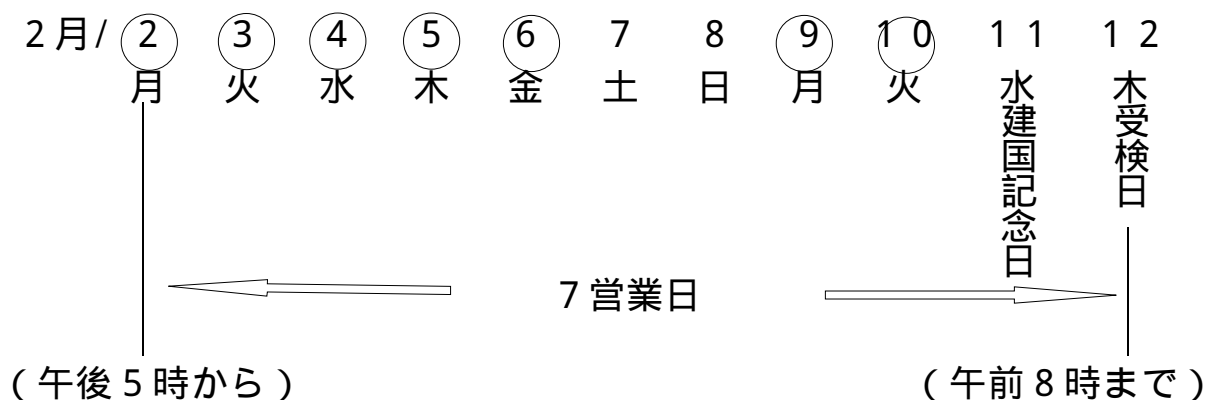
### (2) 予約受付期間

予約の受付期間は、検査を受けようとする日の「7日前(日曜日、祝日、土曜日を除く)の午後5時から当日の午前8時)まで」とします。

足立検査場を含め全検査場が対象になります。

## 《参 考》

例えば「平成16年2月12日(木)」を受検したいとすると、その受付期間は、日曜日・祝日・土曜日をカウントしないため、次のようになります。



### (3) キャンセルの取り扱い

全ラウンド検査当日の「午前8時まで」にキャンセルして下さい。

### (4) 受検区分について

新規検査・予備検査・保適+現車持込扱いの中古新規検査 = 新規  
中古新規検査 = 中新  
構造変更検査 = 構変  
継続検査 = 継続

### (5) 予約台数の制限について

継続検査：1ラウンド当たり 6台まで  
新規・中古新規・構造変更検査・予備検査合計：  
1ラウンド当たり 6台まで

### (6) 認証番号とパスワードについて

#### 認証番号

頭の数字から「五桁」で入力して下さい。

<例>

1 - 12      ⇨ 10012

1 - 123      ⇨ 10123

5桁の認証の場合は、6桁入力になります。

1 - 12345 ⇨ 112345

パスワード  
半角数字 7 字以内で設定して下さい。

初期設定：現在の電話予約システムの「確認番号」を初期設定しています。

## T O S S 予約システムに関する「Q&A」

Q 1 . 車検予約を行う根拠は何ですか。

A 1 . 自動車検査業務実施要領（国土交通省通達）の、「検査業務の円滑な処理を図るため、自動車の検査は原則として予約により行う」との規定に基づき実施しています。

Q 2 . なぜ車検予約システムを変更するのですか。

A 2 . 現在の車検予約音声応答システムが老朽化し、システムダウンが心配されており、システム更改が喫緊の要事となっています。

Q 3 . 我が国のインターネットの普及状況はどのようなものですか。

A 3 . 財団法人インターネット協会の発表では、2003年2月末時点でインターネット人口5,645万3千人であり、前年2月の4,619万6千人からこの1年間で1,025万7千人増加しており、2003年12月末では6,124万人になる見込みです。

また、インターネットの世帯浸透率は73.0%となり、前年の62.4%から10.6%増加しています。

Q 4 . 整備業界（東京）でのパソコン・インターネットの普及状況はどのようなものですか。

A 4 . 本会において平成15年6月から8月まで調査した結果、9割の事業場の方がパソコンを所有しその内7～8割の事業場の方がインターネットに接続されていることが分かりました。

また、電話による聞き取り調査を100件行いましたが、81件は認証工場でした。その内78件の方がWebからの検査予約に対し「直ぐにでも利用したい」との回答をいただきました。車検予約のWeb化に対する期待が非常に大きいという結果が判明しました。

Q5 . Web (インターネット) 車検予約システムにするのはなぜですか。

A5 . インターネットが普及が目覚ましく、インターネットでの各種予約申込みや購入が我が国において一般的になったからです。

また、平成16年4月から実施予定の認証、指定関係の電子申請、平成17年1月のリサイクル法施行時におけるマニフェストの電子化、平成17年秋には自動車保有関係手続の電子化の実施(ワンストップサービス)等、自動車整備業界を取り巻く諸手続のインターネット化が潮流となっているからです。

Q6 . 新車検予約システムを導入するメリットは何ですか。

A6 . 事務合理化により予約料金の引き下げが可能になります。  
従来の音声ではなくパソコン画面等を通して入力することができますので、より明確且つスムーズな車検予約にも役立ちます。  
予約確認のための待ち時間を減らすことができるため、負担の軽減になります。

Q7 . パソコン・携帯電話・Lモード電話器を操作できない(所有していない場合)場合救済手段がありますか。

A7 . (1) 振興会技術課でパソコン教室を開催しており、基本操作等を学習することができますので、受講されるようお勧めします。  
(2) 操作方法のご案内等をパックにした「お任せPCパック」を斡旋していますのでご利用をご検討下さい。  
( このパックはPC初心者用にセッティングから操作方法指導までパックにしたもので、金額的には多少割高になります。 )  
(3) 平成16年11月以降当分の間「予約コールセンター」を設置し車検予約受付を行うことを検討しています。  
( 人手による受付となります。 )  
(4) 平成16年11月以降振興会支所客だまりに予約受付専用PCを設置いたしますので、ご利用下さい。



Q 8 . 現在の電話予約システムはいつまで使えますか。

A 8 . 平成 1 6 年 1 0 月 2 9 日受検分まで新システムと併用して使えます。  
但し、現在の電話予約システムが老朽化しており、保証契約の対象外となっているため、システムダウンした時点で新システム単独の運用となる場合があります。

Q 9 . 新・旧システム併用時の予約確認等の取扱いはどうなりますか？

A 9 . 新システム（Web予約システム）を利用した場合は、客だまり設置端末で予約確認を受けて下さい。

この場合、IC会員カードに予め相当金額をチャージしておいて下さい。

旧システム（電話予約システム）を利用した場合は、今まで通り支所窓口で予約確認を受けて下さい。この場合、予約回数券を提出して下さい。

また、旧システムのキャンセル時間や足立予約センターの予約受付期間（4営業日前）等、旧システムを利用する場合は、旧システムの取扱いがそのまま平成 1 6 年 1 0 月まで継続されます。

Q 1 0 . 新車検システムを利用するためには事前登録が必要ですか？

A 1 0 . 現行の電話予約システムに登録している事業場はそのまま移行しますので、事前登録は必要ありません。

Q 1 1 . 他県事業者等は新システム（Web予約・セルフ確認方式）を利用できますか。

A 1 1 . できます。旧システムに登録している事業場はそのまま移行します。

しかし、IC予約カードが無いとシステムの利用ができませんので、事前に車検予約申込書に記載の上振興会各支所にお申し込み下さい。

Q12 . 車検Web予約サイトにどのように入ればよいですか。

A12 . パソコンの場合は、TOSSネット(振興会のホームページ)の「車検・研修等予約」から入って下さい。

携帯電話の場合は、車検予約サイトのアドレスを直接入力して、車検予約サイトに入って下さい。

車検予約サイトのアドレスは、

<http://www.tossyoyaku.or.jp/m/>です。

Q13 . 車検予約サイトを登録しておく方法がありますか。

A13 . パソコンの場合は、お気に入りに入れて下さい。

携帯電話の場合は、NTTドコモの場合は「Bookmark」

ボーダーフォンの場合は「マイリンク」、AUの場合は「お気に入り」等に入れて登録しておけば、次から簡単に接続することができます。

Q14 . TOSSネットに障害が生じたときの予約申込みはどうすればよいですか。

A14 . 車検予約サイトのアドレスを直接入力して、車検予約サイトに入ってください。

車検予約サイトのアドレスは、「<http://www.tossyoyaku.or.jp/>」です。

Q15 . パスワードを忘れてしまいました。どうすればよいですか。

A15 . 振興会本部及び各支所の窓口にお出でください。運転免許証等の身分証明書を確認させて頂いたうえで、お伝えいたします。

Q16 . 新システム（Web予約・セルフ確認方式）で、予約回数券は使えますか。

A16 . 使うことができません。予めIC会員カードに必要な金額をチャージして下さい。予約確認時に自動的に引き落とされます。  
必要のない予約回数券は払い戻します。（平成16年2月～）

Q17 . IC会員カードの使用目的は何ですか。

A17 . (1) 会員証（組合員証）として使用し、会員と会員外（組合員と組合員外）との明確な識別を行います。保安基準適合証・ステッカー・記録簿等の購入の際に提示していただくと、会員（組合員）価格で提供できます。忘れずにIC会員カードをお持ち下さい。  
(2) 車検予約確認の端末に使用します。  
(3) JRの「スイカ」と同じ方式で、予め必要金額をチャージしていただき車検1台ごとに車検予約手数料等を引き落とさせて頂きます。（従来の予約回数券は、新システム単独運用時に廃止します。）  
また、チャージ金額の範囲内でステッカー・記録簿等の用紙類を購入することもできます。

Q18 . IC会員（予約）カードのチャージ方法を教えてください。

A18 . IC会員（予約）カードとチャージ金額を振興会各支所窓口職員にお渡し下さい。窓口職員がチャージし、「預かり証」をお渡しします。

Q19 . チャージ金額の残額及び使用状況を確認できますか。

A19 . 自宅のパソコンでの車検Web予約受付時及び振興会でのセルフ予約確認時に毎回表示されますし、車検Web予約画面の「チャージ入出金照会」から当月を含め3ヶ月間分確認することができます。

Q 2 0 . 軽自動車検査場の振興会窓口でICカードにチャージすることはできますか。

A 2 0 . できません。普通車検査場にある振興会の窓口でチャージして下さい。

Q 2 1 . IC会員（予約）カードを忘れた場合、新システムでの車検予約確認を受けられますか。

A 2 1 . システムでの受付ができませんので支所責任者にご相談下さい。  
IC会員（予約）カードを忘れずにお持ち下さい。

Q 2 2 . 連続して予約確認（例：1 Rに継続検査の予約確認を2台続けて行う場合等）をを行う場合どうすればよいですか。

予約確認端末のICカードリーダーに、ICカードをかざす。  
持込用記録簿を専用プリンターに差し込み、確認印字を行う。  
この工程を繰り返して下さい。

Q 2 3 . 普通車と軽自動車の予約確認を同時に行う場合、どうすればよいですか。

A 2 3 . IC会員（予約）カードを複数枚購入するようお願いします。  
IC会員（予約）カードの購入は、申込書（インフォメーションに掲載）に必要事項を記載の上、振興会各支所にお申し込み下さい。

Q 2 4 . 複数枚のIC会員（予約）カードを持つ場合、カード毎にチャージするようになりますか。

A 2 4 . チャージ金額は「1つの口座」に入金されますので、カード毎にチャージする必要はありません。チャージ範囲内でどのIC会員（予約）

カードでも使用することができます。

Q25 . IC会員（予約）カードを紛失した場合どうしたらよいですか。

A25 . 直ちに振興会にご連絡下さい。当該カードの使用を停止する処理をします。

しかし、IC会員（予約）カードを複数枚所持している場合は、他のカードは使用することができます。

Q26 . ICカードに穴を開けて紐で吊しても大丈夫でしょうか。

A26 . ICカードの中には、きわめて薄い集積回路（ICチップやLSI）が埋め込まれており、情報が記録できるようになっています。ですから、穴を開けるとそれらが壊れ使用できなくなりますので、絶対に穴を開けないでください。

Q27 . 予約コールセンター（平成16年11月以降設置予定）の受付時間及び電話番号を教えてください。

A27 . 検討中ですので、決定次第インフォメーション等でご案内します。

Q28 . 研修・講習Web予約サイトにはどのように入ればよいですか。

A28 . TOSSネット（振興会のホームページ）の「車検・研修等予約」から入って下さい。

Q29 . 研修・講習をWeb予約した後、受講料金の支払い等はどのようにしたらよいですか。

A29 . 受講申込書をプリントアウトするか、受講申込書に予約番号を記載して受講料金とともに振興会各支所にお持ち下さい。

Q 3 0 .チャージ金で研修・講習会の受講料金を支払うことができますか。

A 3 0 . できません。現金か小切手でお支払い願います。